

校則の見直しについて

【目的】

熊本市教育振興計画の基本理念である「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え、主体的に行動できる人を育む」に基づき、学校教育の一環として取り組むものです。

「自分たちのきまりは、自分たちで作って、自分たちでまもり、不具合があれば自分たちで見直していく」という民主主義の基本を身に付けながら、自ら判断し、行動できる児童生徒の育成を目指していきます。

【子どもたちの意見】（４・５・６年生）

- ① シャープペンシルを使ってもよいことにしてほしい。
- ② 給食を食べるとき以外は、マスクをつける。
- ③ 自転車に乗るときには、必ずヘルメットをかぶる。
- ④ ろうかは走らない。
- ⑤ 私服で登校するようにしてほしい。
理由：一人一人寒さの感じ方が違うから。
制服代がもったいないから
ズボンの方が歩きやすいから(女の子から)
半ズボンでは寒いから
- ⑥ 登校班ではなく、車か仲良しの人と登校したい。
- ⑦ 水やりの時間を作ってほしい。
- ⑧ 歯磨き粉を使って歯みがきをしてもよいことにしてほしい。
理由：口のおいが気にならなくなるから
もっときれいに磨けるから
先生たちは使っているから

以上の内容につきましては、来年度、子どもたちの意見を聞きながら、検討していきたいと考えています。

<検討の流れ>

①	学級で話し合ったり、意見を聞いたりする時間を設ける。(学級活動)
②	きまりを守ることについて話し合う。(道徳)
③	児童の企画委員会を中心として、代表委員会で話し合う。
④	保護者のみなさんの考えを聞く。
⑤	PTA 役員会でもご意見を聞き、職員会議で話し合い、検討する。